



コロナ禍だからこそ ホームビジット事業 今年も5組のホームビジットが成立しました!

今年度は九州工業大学の留学生5名と市内の5家庭が、国際交流推進協議会のホームビジット事業で繋がりました。飯塚市では近年、ベトナム人技能実習生を受け入れる企業が増えてきています。留学生だけにとどまらず、飯塚市に住むベトナムをはじめとした外国出身の方と飯塚市内の家庭をつないで、誰にとってもより住みやすい地域いづかを目指して行きたいと考えています。



記念撮影のみマスクなしで



会えないときも
オンラインで!



英語を話す良いきっかけになりました



中国語、英語、日本語が
飛び交うユニークな対面式



ハラルの料理についても勉強!



サーカスを見に行きました!



家族全員で対面しました

たこ焼きの
ひっくい返し方
伝授中

ホストシスターのお友だちも
一緒にタビっています

ホームビジットとは

.....飯塚に住む外国人と飯塚市内の家庭が、原則として宿泊を伴わない形で交流を深めます。ホストファミリーのお申し出条件を次の4つとしています。

- ① 飯塚市内にお住まいのご家庭
- ② 家族全員の合意で外国人の受け入れができるご家庭
- ③ 人種・民族・国籍・地域を問わず受け入れることができるご家庭
- ④ 日本の文化や生活習慣を積極的に紹介できるご家庭

興味をお持ちの方は最終ページの国際交流推進協議会事務局にお問い合わせ下さい。お待ちしております^^。

飯塚国際交流推進協議会とは

飯塚市には、約1500人、韓国、ベトナム、中国をはじめとする、世界37ヶ国からの外国人が生活しています(2021年1月現在)。飯塚国際交流推進協議会では、国際都市いづかを目指して、「外国人の支援」「異文化の理解」「国際社会に向けた人づくり」「国際社会に向けた地域づくり」の推進を目的に、地元根付いたユニークな活動を続けてきています。新型コロナウイルス感染症拡大に伴って出入国に制限がかかるパンデミックの中、飯塚で生活をする外国人と飯塚市民の方々をつなぐ役割を担って活動をしています。



目次

事業紹介 ホームビジット1p
事業紹介 お料理教室 他2p
加盟団体紹介3p
加盟団体紹介、まとめ4p

2020 飯塚国際交流推進協議会の主な活動

スピーチコンテスト 2020

10月11日に中学生23人が自分の思いを英語で表現しました。11月23日には高校生6人が英語で、外国人5人が日本語で、ジェスチャーをまじえたり、内容に体験を交えたりしながら、それぞれの考えをまとめてスピーチをしました。同じく23日には、高校生のスピーチのあと、小学生の発表が行われました。幸袋小学校と片島小学校の児童のみなさんが、英語で堂々と発表しました。

恒例になっていた、スピーチ終了後の交流茶話会は行うことができず残念でしたが、外国人の皆さんのスピーチの内容はどれも興味深く、機会があれば、ぜひ直接話をもっと聞いてみたいと思われるような内容ばかりでした。日本語も大変流暢な発音でした。

茶話会に代わる文化交流として、コスタリカ出身のビジャロポス・ズミガ・ミゲル・アントニオさん、インドネシア出身のアンディ・アルニアティ・アルシャドさん、インド出身のデカ・アングシュマンさんがそれぞれの出身国の紹介をしてくれました。



Costa Rica



Indonesia



America



India



China



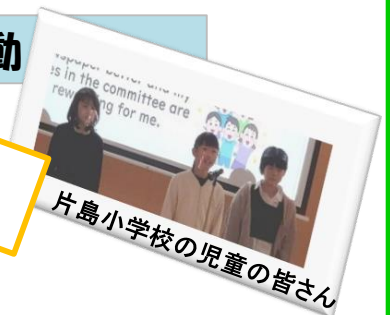
中学生会場
立岩交流センター



飯塚市役所
2階多目的ホール



↑ 外国人発表者の皆さんと 野口会長(左)、
司会の ロスミさん(右)



片島小学校の児童の皆さん

椅子と椅子との間隔は2メートル、応援の先生や保護者の方々は、別室のモニターで発表の様子を見守りました。緊張の中、感染症対策を万全に、コロナ禍で行われた、初めてのスピーチコンテストでした。



幸袋小学校の児童の皆さん

外国語講座2020 (ベトナム語と韓国語)



今年度は、ベトナム語と韓国語の講座を開設しました。「職場のベトナム人の方と話をしてみたいから」「一番身近な国、韓国のことを学びたいから」と、理由は様々ですが、さすが、いくつかの皆さん、人とかかわることに興味を持って参加くださいました。



ベトナム語の先生

(梅木ミンホン先生)

昨年に引き続き、ベトナム語を教えてくださいました。ベトナム生まれのミンホン先生は、日本語が堪能です。



韓国語の先生

(キム ジョンファ先生)

旅行で使える会話中心の授業で楽しく教えて下さいました。

韓流ドラマを楽しみたい方、旅行で会話を試したい方、皆さん積極的に取り組まれ、どんどん上達されました。



2/14

お料理教室(ベトナム)

ブンボーフェ(ベトナム中部のフェの郷土料理で米粉の麺と牛肉のスープです。) ベトナムの調味料ヌクナムとレモングラスで煮込んだ肉のスープをブン(米麺)にかけて出来上がりです。

「何気ない会話の中に、生きたベトナム語が飛び交うお料理教室でたいへん勉強になった」と参加者の方から感想をお聞きしました。人数を各調理台に二人ずつとし、消毒や換気を随時行いました。



お料理教室(韓国)

キムチマンドウ、ニラ海鮮チヂミ(マンドウとは、餃子のことで、ほんのり赤い色が食欲をそそります。海鮮チヂミは魚介の入った贅沢な味わいです。)

さっそく料理教室の次の日、3月1日には新聞で取り上げていただき、楽しそうな調理風景を皆さんにお届けすることができました。

「韓国旅行に行けないストレスを料理で発散しよう!」と、ジョンファ先生の指導の下、おいしいマンドウとチヂミができあがりしました。



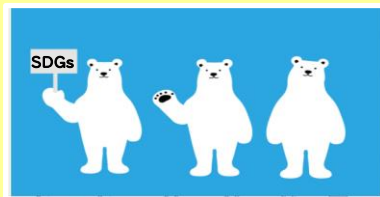
2/28

今回は、株式会社倅乃舎さまに、団体紹介をお願いいたしました。飯塚バスターミナルから、対角線にスクランブル交差点を渡ると、青いのれんが目に入ります。ふと立ち寄りたくなる注目のスポットです。



私ども株式会社 倅乃舎 (SACHINOYA.Inc.)は「Think Globally, Act Locally (地球規模で考え、地域で行動する)」のビジョンのもと、常に地球規模で物事を考え、地域における持続可能なまちづくりを行っています。弊社がリノベーションを手掛けた飯塚市吉原町にあるサンカクビルディングでは、隣接する緑道公園を活用してグローバル(グローバルとローカルを合わせた造語)イベントを開催して、地方にしながらも国際的な経験ができる活動を実施しています。また、グローバルイベントはオンラインでも開催し、飯塚市外はもちろん海外からの参加もあり、グローバルとローカルが交わる場となりました。

▲飯塚市吉原町にある弊社運営のサンカクビルディング。リノベーションにより47年間ずっと飯塚のまちと暮らしてきた建物に新しい未来をつむぎます。



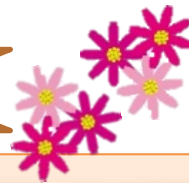
オンライン de グローカルイベント
in IIZUKA の様子 →



新型コロナウイルス感染の影響が収束に向かうにつれ、海外からの移住者はまた増えていくことが考えられます。そのため、様々な文化を持った人々が地域の大事な一員として共に生きていく多文化共生を実現していくことは、海外人材から「選ばれるまち」になるために非常に重要だと考えられます。そうした背景から弊社では、まちづくり事業としてグローバルな活動を行い、市民の皆さまが楽しみながら海外の文化や人に触れ、親しんでいただく機会を創出しています。



▲ サンカクビルディング、緑道公園で開催した「グローバルイベント in IIZUKA」の様子



また、弊社ではSDGs(エスディーゼーズ:持続可能な開発目標)の普及にも力を入れており、飯塚高等学校様、飯塚第二中学校様では年間を通じて全校生徒を対象にSDGsについての特別授業を実施しています。授業では、SDGsカードゲームを活用したアクティブラーニングを行い、生徒自らが地域や地球を持続可能にするためには何が必要かを考え、仲間と対話し、行動するプロセスを体感しながら学んでいます。



▲ SDGsについての授業の様子



▲ SDGsカードゲームによるアクティブラーニングの様子

そして、飯塚高校では、生徒会によるペットボトルキャップ収集活動を久留米市にある聖マリア病院と連携して実施したり、製菓部ではアフリカ・マラウイのバオバブパウダーを使ったバオバブクッキーを開発したり、吹奏楽部はアフリカ・ルワンダと嘉穂劇場をオンラインでつなぎ演奏会を行ったりと、生徒たちによるSDGs達成のためのアクションが数多く生まれています。地球の将来を担う世代がここ飯塚のまちで「Think Globally, Act Locally」を実践してくれていると感じます。

私ども倅乃舎は、地域の皆さまと国籍や文化を超えて共にあり続け、まちを、そして地球を持続可能にしていくために行動していきたいと思えます。



飯塚国際交流推進協議会では、ボランティア活動を通じて、外国人との相互理解と友好を深め、国際交流の輪が広がるよう、イベントボランティア、日本語ボランティア、通訳・翻訳ボランティアを募集しています。国際交流や多文化共生の地域づくりに興味のある方は、事務局の国際政策課までご連絡ください。(右のQRコードからボランティア登録申込書を読み込んで、本協議会までご提出ください。)



【編集後記】今年、コロナウイルスによるパンデミックで、ちまたでは数多くの行事が、中止、延期を余儀なくされました。にもかかわらず、「何かできることを考えよう!」という多くの方々に支えられてこの1年を走ってきたように感じます。皆さん、本当にありがとう!

【加盟団体】 順不同

ボランティア団体

飯塚友情ネットワーク、留学生フロント 筑豊SGG、飯塚トーストマスターズ
いづか人材育成グループ『ユリス』
倅乃舎

学校関係

福岡県国際理解教育研究会筑豊支部
九州工業大学情報工学部
近畿大学産業理工学部
飯塚高校

民間企業等

飯塚商工会議所 飯塚青年会議所



ご意見・ご質問は、
飯塚国際交流推進協議会まで、お願いいたします。

事務局 飯塚市役所 経済部 国際政策課
〒820-8501 福岡県飯塚市新立岩5番5号
Tel: 0948-22-5500 (内線1447)
Fax: 0948-22-6062



飯塚市 産学振興課
国際政策課(事務局)